

「raprap スピンオフ」創舞(チャンム)国際公演芸術祭参加公演

公益財団法人 北海道演劇財団

実施期間 2020年8月22日～26日

実施場所 ソウル・南山国楽堂

2016年初演のコンテンポラリーダンス「raprap」が再構成され誕生した「raprap - spin off」。アイヌ舞踊曲と札幌のコンテンポラリーダンスが融合した新しい北海道発のパフォーマンスが、ソウルの創舞(チャンム)国際公演芸術祭で披露されました。

韓国では少なかったアイヌ文化の紹介となった今回の舞台は、日本の文化の多様性を理解してもらう

絶好の機会となりました。公演後は出演者や関係者総出でアイヌの儀礼(イヨマンテ)と韓国の無形文化財カンガスルレをそれぞれ歌い踊り、友好モードに包まれました。

両国関係の緊張が高まる中でしたが、これまで培ってきた両国演劇人同士の強いきずなが成功に導いた、素晴らしい交流となりました。



アイヌのウポポを伝承するグループ「マレウレウ」と札幌で活動するダンサーで構成された出演陣

